



# りっけん いわて 県連通信 No.19 2022.5.26

**岩手**を守り、**日本**を変える。

北上から「岩手を守り、日本を変える。」

～木戸口必勝に向け、決起大会開催～

今月23日、北上市のさくらホールで北上地区総決起集会在開催され、木戸口英司参議院議員の再選必勝を改めて誓い合いました。

当日は、立憲民主党所属の関根敏伸、高橋はじめ、佐藤ケイ子の各県議の後援会、労働団体、共産党北上市委員会などから350人が参加しました。

横沢県連代表から情勢報告のあと、達増知事、高橋北上市長、連合いわての佐々木会長が激励の挨拶をしました。



このうち高橋市長は「木戸口議員は、困ったときにすぐに現場に駆けつけてくれる。大雪のときも霜の被害の時も来てくれて心強かった。ぜひ頑張ってもらいたい」と再選への期待をにじませました。

木戸口参議院議員は、「ロシアのウクライナ侵略に便乗して軍備増強や憲法改正の動きが活発化し、国会の無力化の危機が迫っている。また農業問題、少子化、雇用や経済対策など政府の無策によって課題は深刻化するばかりである。国民主権の政治を取り戻すために、絶対負けられない選挙だ。岩手を守り、日本を変える。」と力強く決意を述べ、支持拡大を訴えました。

会場に詰め掛けた若者や、労働団体の代表、保育士から、「暮らしと仕事の現場から政治を変えたい。」と強い意志が表明されるなど、会場は熱いムードに包まれました。

## 久慈市アンバーホールで「国政報告会」

5月21日、久慈市アンバーホールでおよそ100人が参加し「国政報告会」を開催しました。

木戸口英司参議院議員は「長引くコロナ禍、進む円安・物価高で痛む地域経済。国の経済対策は遅く、小さい。私は子育て世代への家計支援、国の支援が届かない家庭へ独自の支援策を拡充して、岩手発の一人ひとりに寄り添う政治を国政でも実現させたい。」と決意を語りました。



5.29(日) きどぐち英司 会場 花巻市文化会館 大ホール  
15:00-16:00 花巻地区総決起集会